



な か ま

立山町立釜ヶ淵小学校

第1学年 学年だより

R 2 . 1 2 . 1 0

○どんぐりひろばで あそぼう！

富山県中央植物園で拾ってきた木の实を使って、遊びの広場を作りました。これまでお世話になってきた2年生にも喜んでもらおうと、11月30日に「どんぐりひろば」を作り、招待しました。1年生みんなで何度も話し合い、広場に、「まっぼっくりのけん玉」「どんぐりめいろ」「どんぐりロケット」「くじびき」と4つのコーナーを作りました。くじびきコーナーの商品は、どんぐりで作ったのやじろべいやこま、木の実のアクセサリでした。プレゼントした子供ももらった子供も大喜びで、2年生にやじろべいでバランスをとって見せてあげる姿もみられました。

何も無いところから木の实を生かした遊びのコーナーを作るのは、1年生にとってはあまり経験したことがない難しいことのように思いました。2年生を喜ばせようと、紙箱の中に、プロペラやジャンプ台を作ったり、木の実の大きさに合わせて通路の広さを調整したり、互いに試してみてもアドバイスし合ったりしていました。そのため、予定の時間を過ぎててもなかなか仕上がりにません。中には、運試しの要素もあった方が楽しいと両面テープを迷路の中に付ける人もいました。他の人が喜んでくれるものを作りたいという願いがこのようなエネルギーになるのかと感心させられました。つくる喜びが、子供たちの創造力を高める刺激になっていました。

翌日、2年生から、心のこもった手紙が届きました。1年生は、2年生に自分たちの思いが伝わって、大喜びでした。

この活動を通して、1年生の成長を目の当たりにすることができました。願いをもって意欲的に取り組み、自分から行動しようとする力が育ったと思います。



1年生のみんなで、どんぐりめいろをかんせいさせました。2ねんせいにはいしょでつくりました。たのしそうにどんぐりめいろであそんでくれて、よかったです。ゴールのところをちょっとむずかしくしたのが、よかったです。

(T・M)

さいしょに、2ねんせいが、どんぐりめいろをしに、いっぱいきてくれたから、すごくよかったです。みんながおわったときに「たのしかった」といってくれて、うれしかったです。こうがいぐしゅうでたくさんとってきたどんぐりが、たのしいめいろになって、みんながたのしんでくれて、とてもうれしかったです。がんばって、つくってよかったです。

(T・K)

○きのうの自分に勝てたか？

11月12日に、校内持久走記録会がありました。練習を始めたころは、600mを走り続けることができず、歩いてしまう子供もいましたが、大会本番ではどの子供も自己タイ記録や自己ベスト記録が出たようです。

結果の良し悪しではなく、まず、やろうとしていたか（取り組みに対する意欲）やきのうの自分に勝てたかどうか（一人一人の成長）に着目して子供を見ていきたいと考えています。

今年度の学年1位は、A. Tさんでしたが、同じ金色のメダルを「のびのび賞」としてO. Kさんももらいました。来年も一人一人が、何に気を付けて走ればよいか工夫して、記録を伸ばしてほしいと思っています。

じぶんは、めあてにむかってがんばったとおもいます。じぶんとのたたかいにはかてたかなとおもいます。つらくてもとまらずにがんばってはしったとおもいます。3しゅうおもいきってはしりきりました。ぼくは、6いでタイムは3ぷん27びょうだったけれど、力をこめてがんばりました。（K. O）

めあてどおりにはできなかったけれど、なんぷん、なんびょうというのは、いつもよりはやかた。でも、金メダルがあたらなかったから、くやしかった。こうちょうせんせい、「Hさんは、Hさんとたたかうんだ」といってくださったから、かてた。（S. H）

IさんとTさんに、たまにまけるから、がんばろうとおもいました。1ねんせいで1いになれたので、うれしかったです。金メダルをもらえてうれしかったです。はしっているときは、あんまりいきがくるしくありませんでした。IさんとTさんをぬかせました。（A. T）

くつがぬけそうだったから、3いになりました。でも、なかに2年生をおいぬかしたからうれしいです。3いになったけれど、1ねんせいになつたらなかないとちかったので、なきませんでした。がんばってはしって、いきがくるしくなったけど、ちょっとたのしかったです。（I. H）

<お願い>

先日、3学期の予定表を渡しました。例年行っていた国立立山青少年自然の家での活動は、積雪量に左右され、実施の可否が直前まで危ぶまれるため、実施しないことになりました。